

歯医者

私は歯が悪くて、入れ歯のみならずインプラントもたくさんしております。幸い十数年前に日本に帰ったある商社のヒューストン支店長が、用事をかりてヒューストンに来た唯一の目標はヒューストンの歯医者に治療してもらうためとのことでした。日本にいるどの歯医者よりも、きちんと痛くない治療をしてくれて入れ歯も時間がたって完全にフィットしているとの事でした。私も彼の紹介で、ガレリヤよりちょっと西東にオフィスを持つ **Dr. William M Thorsell(秘書は Linda)(1011 Augusta Dr. #200 Houston, TX 77057 Tel (713)783-6383 FAX (713)621-6555)** 先生のケアを10年以上にわたって受けております。

先生はお年寄りですが、そのぶん経験が長くまたヒューストンのベストの口腔外科意とも良く連絡を持ち、例えばインプラントの前後のケアも立派にやってくれております。私がヒューストンにいてラッキーと思えるのは立派な歯医者さんに出会えたことでした。

心臓内科医

私はヒューストンで心房細動になり日本語のわかる日本人の**西川先生()**にすぐ診てもらえることが出来て非常にラッキーと思っております。西川先生は **Keio** ボーイでアメリカに来てクーリー先生のいるテキサスハートセンターでトレーニングを受けられた方です。現在はハーマン病院の院長も経験されており、心臓内科医としてはアメリカでもリーダーの一人です。私達が誇りにしている日本人医師の一人です。奥さまは札幌出身で北海道テレビのニュースキャスターとして活躍した美人です。時々奥さまが受付をしておりますので英語がダメでも **OK** ですのご心配なく。

神経内科

私は血糖値が正常の上限を維持している糖尿病潜在患者の一人でした。数年前階段を降りる時、足がつかかかるのでヒューストン在住の神経内科の **Dr. Tetsuzo Ashizawa(日本人会のメンバーリストにある)** に診ていただきました。先生は葉酸(ビタミンサプリメント 800mg)を一日4~5錠飲んで3ヶ月後にまた来てくださいとおっしゃりました。3ヶ月後には、それまで階段を降りるのにつつかかっていた足が正常になり、それと同時に血糖値もある程度下がっております。実は3ヶ月後に先生のオフィスを訪ねて居りませんが、名医だと信じております。

現在先生はガルベストンのテキサス州立大学ガルベストン医学校で神経内科の主任教授をしております。先生は慶応大学出身で日本人会の理事をつとめており、いつ電話してもこちらよく相談にのってくださいます。

内科

私は、毎年、定期健康診断を Ott 先生(Dr. John P. Ott, Jr.) をお願いしています。先生は、経験豊かな年配の内科医でとても信頼が置けます。健康診断の結果は、先生自ら電話をしてくださいます。治療を要する場合はもちろんですが、特に悪いところがない場合でも、夜間あるいは、週末(先生は、日中、多忙のためか)には電話をかけてくださいます。また、普通に内科の診療をお願いする場合も同じです。また、私の友人で先生に診てもらったところ、先生の専門外の分野だったので、専門医を紹介いただいたところ、大変腕のよい医者を紹介いただいた、と喜んでいました。

なお、Ott 先生の診察には、①PPO 保険、あるいは②メディケアの対象者は、その保険会社と先生が合意している、場合にかぎられますのでご注意ください。